

令和6年3月15日

報道関係者 各位

大阪府藤井寺市

『災害時におけるLPガスの供給協力 に関する協定』を締結

藤井寺市では、地震・台風その他の災害が発生した場合等において、避難所等にLPガス等を供給していただけるよう、あらかじめ協定を締結するものです。

■事業の概要

1. 協定締結者

藤井寺市、一般社団法人大阪府LPガス協会南河内北支部との二者協定

2. 協定の主な内容

藤井寺市域内において災害が発生し、LPガスが必要と判断した際、優先的にLPガスの供給を受け、被災者の生活の早期安定に寄与するもの。

3. 「災害時におけるLPガスの供給協力に関する協定書」締結式

◆日時 令和6年3月19日（火） 13:00～（予定）

◆場所 藤井寺市役所 5階 庁議室（藤井寺市岡1丁目1番1号）

◆出席者 （予定）

【藤井寺市】岡田市長、危機管理監

【（一社）大阪府LPガス協会南河内北支部】

支部長 柴田支部長 他2名

4. SDGsの目標



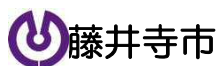
■市長コメント

藤井寺市は、市域の北側を大和川、東側を石川が流れており、河川が氾濫した場合には、市域の大部分が浸水することも想定されます。また、南海トラフ地震が発生した場合、最大震度6弱以上の地域も存在するため、ライフラインの寸断された場合、避難所での温かい食事の提供が困難となることも予想されます。

今回、一般社団法人大阪府LPガス協会南河内北支部様と協定を締結する運びとなり、避難者に温かい食事の提供が可能となることから、大変心強く感じています。

※お手数ですが、取材を希望される場合は3月18日（月）17時まで下記【問い合わせ先】まで連絡をお願いします。

※当日は、13時00分までに藤井寺市役所 5階 庁議室にお越しください。



藤井寺市

<http://www.city.fujiidera.lg.jp>



藤井寺市は、SDGsの目標達成に向けた取り組みを推進しています。

藤井寺市は大阪府の南東部に位置し、市域面積が8.89km²と大阪府で最も小さい市ながら、鉄道の3駅や西名阪自動車道が通っており、アクセス性の高いコンパクトシティとして形成されています。市域には、世界文化遺産に登録された古市古墳群や日本遺産に登録された西国三十三所第五番札所の葛井寺などを有し、歴史資産が豊富なまちでもあります。



近年は、おしゃれな雑貨屋やカフェが増え、「なかなかのまちなか藤井寺」をキャッチフレーズにまちなか観光を推奨するなど、あらたな魅力をみせています。



<藤井寺市プロモーションサイト「なかなかのまちなか藤井寺」>
<http://fujiidera-city-promotion.osaka.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

大阪府藤井寺市

危機管理室 担当：上田・玉置

TEL：072-939-1190

E-MAIL：kikikanri@city.fujiidera.lg.jp